

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	兵庫県立阪神北地域新設特別支援	階数	地上4F
建設地	兵庫県川西市丸山台三丁目4番1、	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、防火地	平均居住人員	200人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年10月 予定	評価の実施日	2021年8月2日
敷地面積	26,322 m ²	作成者	榊原 修二
建築面積	2,272 m ²	確認日	
延床面積	8,003 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100%
②建築物の取組み 89%
③上記+②以外の 89%
④上記+ 89%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。	特になし。	
Q1 室内環境 2.5% ≤ [昼光率], 500lx ≤ [照度] < 750, JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。居室の換気量は30m ³ /h人以上。	Q2 サービス性能 教室の天井高が2.7mを超えている。階高: 3.9m以上。0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー BPI _m = 0.70 BEI _m = 0.75	LR2 資源・マテリアル LGS、OAフロアと鋼製床下地材を使用している。ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物に対して89%。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される